

# 令和元年度京都府警察官（再採用） 採用選考試験実施要項

- |                                     |
|-------------------------------------|
| ◎ 受付期間<br>令和元年10月1日（火）から10月24日（木）まで |
| ◎ 試験日<br>令和元年11月5日（火）               |

令和元年9月13日  
京都府警察本部

京都府警察官（再採用）の採用選考試験を次のとおり行います。

## 1 試験職種、採用予定人員及び職務内容

職種	採用予定人員	職務内容
警察官 （再採用）	若干名	個人の生命、身体及び財産を保護するため、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持にあたる任務に従事します。

## 2 受験資格

### (1) 年齢

昭和35年4月2日以降に生まれた方（採用時に59歳以下の方）

### (2) 資格要件

#### ア 在職期間等

かつて、警察官として4年以上勤務し(注1)、退職後おおむね10年(注2)を経過していない方。

注1 各都道府県警察での勤務期間は採用時教養期間を含む。  
休職期間は除く。

注2 辞令記載の退職日から令和2年4月1日までの期間とする。

#### イ 資格等

##### (ア) 在職時に取得していた資格

柔道又は剣道の段級が1級位以上、逮捕術技能検定、けん銃操法技能検定、救急法技能検定及び鑑識技能検定が初級以上であること。

##### (イ) その他の資格

第二級陸上特殊無線技士の資格（又はこれと同等の資格）を保有していること。

※ 前記の受験資格にかかわらず、次のいずれかに該当する方は受験できません。

- 日本国籍を有しない方
- 地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する方
  - ・ 成年被後見人又は被保佐人（法改正の経過措置としての準禁治産者を含む。）
  - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - ・ 京都府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
  - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

### 3 採用予定日

令和2年4月1日

### 4 選考試験

#### (1) 試験日及び試験会場

区分	試験日	試験会場	合格発表日
第1次試験	令和元年 11月5日(火)	京都府警察本部 110番指令センター (後記10(4頁)参照)	令和元年 11月15日(金)
第2次試験	令和元年 12月上旬	第1次試験合格者に別途通知します。	令和元年 12月中旬

第1次試験合格者及び最終合格者への通知は、発表日に郵送するほか、京都府警察ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

※ ホームページ【 <http://www.pref.kyoto.jp/fukei/> 】

※ 合格発表日から概ね5日以内に合格通知が到着しない場合は、後記9を参照して、京都府警察本部警務課採用係にお問い合わせください。

#### (2) 試験方法

試験項目		内容
第1次試験	論文試験	課題の理解力、表現力、文章構成力等についての筆記試験を行います。
	適性検査	職務の遂行に必要な適性についての検査を行います。
第2次試験	口述試験	主として、人物、能力、意欲等について、個別面接による口述試験を行います。
	身体検査	指定する医療機関で身体検査を行った検査書(指定様式)の提出を求めます。

#### (3) 身体基準

視力	両眼とも裸眼視力が0.6以上(裸眼視力が0.6未満の場合は、矯正視力が1.0以上)であること。
その他	職務執行に支障のない身体的状態(色覚を含む。)であること。

注 身体基準を満たしていない方は、試験の結果にかかわらず不合格となります。

## 5 第1次試験日程

試験等	時間
受 付	午前9時 ～ 午前9時20分
論文試験	午前9時30分 ～ 午前10時30分
適性検査	午前10時40分 ～ 午後0時10分

注 第2次試験の日程は、第1次試験合格者に別途通知します。

## 6 処遇等

### (1) 階級

退職時の階級、経歴、離職期間等を考慮して決定します。

### (2) 給与等

ア 初任給は、職員の給与等に関する条例等に基づき、採用時の階級、過去に職に就いていた期間等により、個別に決定されます。

イ 採用後は、昇給の制度があります。

ウ そのほか、扶養手当、住居手当、通勤手当等が要件に応じて支給されます。

エ ボーナスは年2回（6月・12月）です。

オ 単身赴任手当は、人事異動による転勤に伴って支給される手当であるため、採用時の配置により配偶者と別居して単身で居住することになった場合においては、支給されません。

カ 職務に必要な制服、ワイシャツ、ネクタイ、防寒服、雨衣、靴等が支給されます。

### (3) 昇任

本人の努力次第で、昇任することができます。

### (4) 年金制度のに関する注意事項

本制度により採用された場合、退職後、厚生年金保険法附則第8条に基づく特例（老齢厚生年金の特例）は適用されません。

## 7 受験申込手続等

申 込 先	〒602-8550 京都市上京区下立売通釜座東入る 京都府警察本部警務課採用係
申 込 方 法	次の1、2を郵送してください。1（申込書：別記様式）は、必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に「採用選考試験受験」と朱書きしてください。 1 申込書 必要事項を記入し、申込前6箇月以内に撮影した本人の写真を貼ってください。（後記12参照） 2 資格証明書類 警察官の在職期間（休職期間及び育児休業期間が記載されたもの）を証明する書類を提出してください。
受 付 期 間	1 申込書 令和元年10月1日（火）から10月24日（木）*まで ※ 10月24日消印有効 2 資格証明書類 令和元年11月1日（金）必着 注 資格証明書類が提出期限までに準備できない場合は、京都府警察本部警務課採用係（後記9参照）まで連絡してください。

## 8 申込みについての注意事項

受験票は交付しません。

申込書に不備がある場合を除いて、こちらからは連絡しません。試験当日は次のものを持参して、午前9時までに試験会場に集合してください。

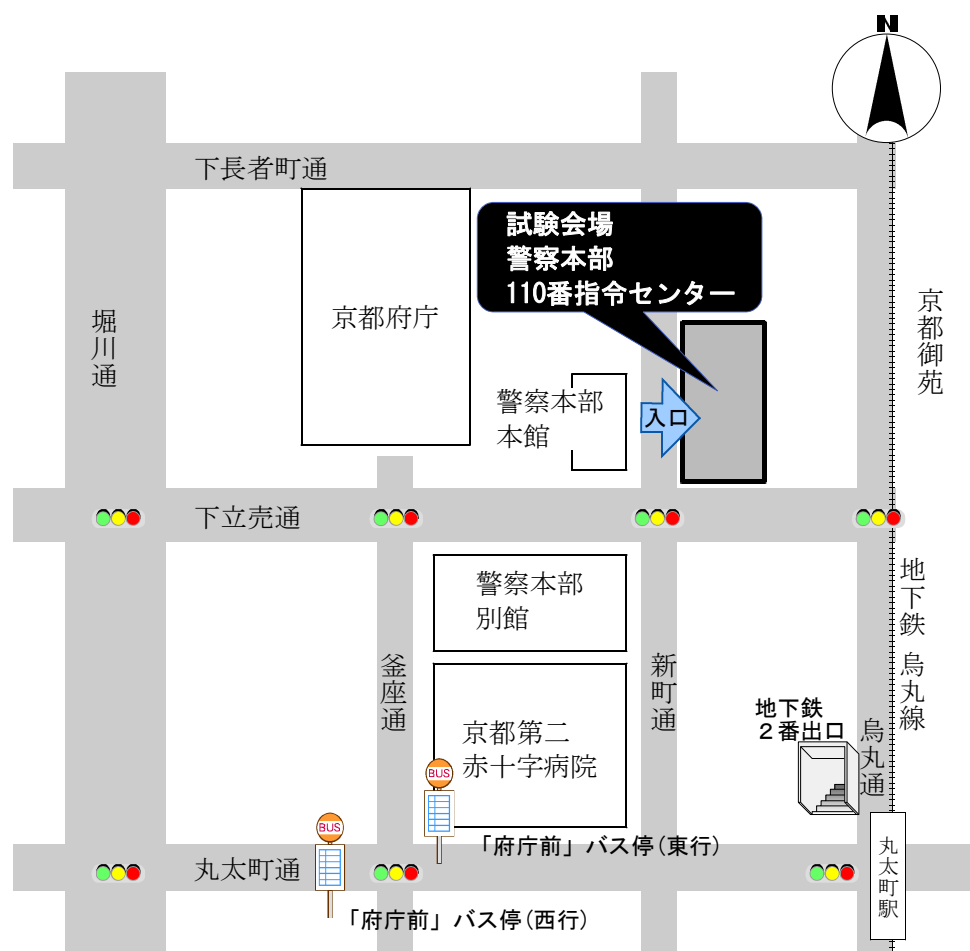
- 鉛筆（HB数本）      ○ ボールペン（黒色）      ○ 消しゴム
- 腕時計（携帯電話、計算機能や通信機能付きのものは認めません。）

## 9 本採用選考試験に関する問い合わせ先

京都府警察本部警務課採用係    フリーダイヤル    0120-555-314  
直通電話    075-415-3140  
※ 平日 午前9時～午後5時45分

## 10 第1次試験会場案内図

京都市上京区下立売通釜座東入 京都府警察本部 110番指令センター



### 最寄り駅

- 市営地下鉄烏丸線 丸太町駅 2番出口 徒歩約10分
- 京都市バス 府庁前バス停 徒歩約5分

※ 会場への車、バイク及び自転車の乗り入れは禁止します。

## 11 試験結果の開示

試験結果の開示は、京都府個人情報保護条例第18条第1項の規定により、下記の期間に限り口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類（運転免許証等）を持参の上、直接、京都府警察本部警務課採用係に請求してください。

試験	開示請求できる人	開示内容	開示期間
第1次試験	第1次試験の不合格者	総合ランク	それぞれの合格発表の日から起算して1箇月（土曜日、日曜日及び祝日除く、午前9時（開示期間の初日は午後1時）から午後5時45分）まで。
第2次試験	第2次試験の受験者全員	総合ランク	

## 12 申込書記入上の注意

- (1) 記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- (2) ※印以外の欄は、全て漏れなく記入してください。
- (3) 記入は全て黒色のボールペンを用い、楷書で丁寧に書いてください。  
数字は算用数字を用い、「ふりがな」は平仮名で記入してください。
- (4) 該当する文字は○で囲んでください。
- (5) 年齢は、令和2年4月1日（採用予定日）現在の満年齢を記入してください。
- (6) 「住所」と「不在時の確実な連絡先」は、マンション名等詳細まで必ず記入してください。  
一人住まいの方は、不在時の確実な連絡先の欄を必ず記入してください。
- (7) 採用年月日及び退職年月日は、それぞれの辞令に記載の日付を記入してください。
- (8) 「学歴」は、最終学歴とその前の学歴を記入してください。中学校以前の学歴は記入は不要です。  
大学院、大学は学部名等を、高校や専修・専門学校は学科名等を必ず記入してください。
- (9) 「職歴」は、新しいものから順に記入してください。
- (10) 写真は、  
申込前6箇月以内に撮影  
無帽・上半身・正面向きで撮影  
縦4cm×横3cmの大きさ  
本人と確認できること  
の全てを満たしたものを写真貼付欄に貼付してください。  
また、写真の裏面に氏名を記入してください。
- (11) 本人署名欄は、必ず本人が署名してください。